

大学入試センター試験の出願受付業務・成績通知業務の評価（案）の概要

1．業務内容及び契約期間

業務内容：大学入試センター試験における出願受付業務、成績通知業務

契約期間：平成24年5月1日から27年4月30日まで

2．実施状況に関する評価

各業務の実施状況において、仕様やスケジュールに沿って適切に実施し、データ化作業における誤入力率を2%以内に収める等、確保されるべきサービスの質として設定された水準をすべて達成できたものと評価できる。

また、第1期（平成21年から24年まで）の事業において民間事業者から提案された内容については、今期においても引き続き実施されており、創意工夫が発揮されている。

3．実施経費に関する評価

契約額（585,900,000円）の単年度換算額195,300,000円は従来の実施に要した経費179,928,313円（平成20年度実績）より約8.5%の増加となっているが、仕様の変更及び業務量の増加等を考慮すると、実質的には減少となっており、経費の削減効果があった。

4．今後の事業について

本事業については、公共サービスの質が確保されており、実施経費についても、仕様の変更や業務量の増加等を考慮すると、実質的には削減されている。また、民間事業者の創意工夫も十分発揮されていることから、良好な実施状況であると評価できる。

このため、「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針（平成26年3月19日官民競争入札等監理委員会）」第1.(1)の基準に基づき、今期をもって市場化テストを終了し、次期においては、(独)大学入試センターが自ら公共サービスの質の維持向上及びコストの削減を図り、事業を実施することが適当であると考えられる。

以上